

- ▶ 高山市では、森林整備の際に発生する間伐材の活用が課題となっている。一方で、千代田区は自然が少なく、子どもたちは木材に触れる機会が少ない。
- ▶ このため、高山市で発生した間伐材を利用して木製ベンチを制作するワークショップを開催し、区内の子どもたちに木に触れる機会を設けるとともに、森林整備について啓発するイベントを企画した。

□ 事業内容

HIBIYA WOOD DAY!!!（ひびや ウッディイ）

- 高山市の間伐材を活用し、ベンチ制作体験を行ったほか、会場にて環境政策課が同市と連携して行っている森林整備事業の紹介を行うパネル展示を実施した。
- ベンチづくり体験の参加者は、区内在住の小学生を対象に親子で参加者を募った
- その他、会場では高山市の特産品を販売するブースやキッチンカーが出店した。
- 期間：令和4年7月16日(土)～18日(月・祝)
- 会場：東京ミッドタウン日比谷

【事業費】1,984千円（うち譲与税984千円）

【実績】ベンチ制作体験参加者：10組33名（2日間）

パネルブース来場者：523名（3日間）

□ 取組の背景

- 高山市とは、平成24年に森林整備協定、令和2年に相互発展に向けた連携協定を締結しており、森林整備事業のほか、イベント等の事業でも連携することを目指しており、今回の事業につながった。

□ 工夫・留意した点

- 会場では高山市の特産品を販売するブースやキッチンカーが出店し、高山市の魅力を発信した。
- 環境政策に関する展示パネルからクイズを出題し、正解者に高山市の民芸品である「さるぼぼ」をプレゼントするなど、集客が増える工夫をした。

□ 取組の効果

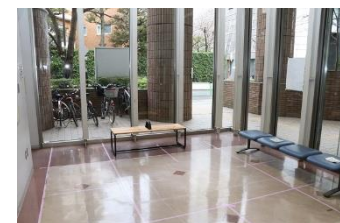
- 制作したベンチ10脚は、両自治体それぞれ5脚ずつ、公共施設等に設置した。
- 展示パネルについては、用意していたプレゼントは全て配布することができるとともに、多くの来場者数を集めることができた。



（ベンチ制作の様子）



（環境政策のパネル展示）



（設置したベンチ（麴町区民館））

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：27,076千円	②私有林人工林面積（※1）：0ha	
③林野率（※1）：0%	④人口（※2）：66,680人	⑤林業就業者数（※2）：94人

※1 「2020農林業センサス」より

※2 「R2国勢調査」より

- ▶ 千代田区では、地方との協定に基づき、区が地方の森林整備事業（間伐等）に協力し、森林整備によるCO₂吸収量を、区から排出されるCO₂の一部と相殺（カーボン・オフセット）する取組みを行っている。令和4年度においては、以下の取組みにより、新たに17.46haの間伐、5.16haの人工造林、0.21haの下刈、0.21haの枝打ちが実施され、森林の有する公益的機能の発揮につながった。
- ▶ 令和4年度においても、各地方と連携して森林整備事業・交流事業等の推進と地球温暖化対策の両立を図る。

事業内容

地方との連携による森林整備事業

- ・ 高山市・孺恋村・五城目町との協定に基づき、区が地方の森林整備事業（間伐等）に協力し、森林整備によるCO₂吸収量を区から排出されるCO₂の一部と相殺（カーボン・オフセット）する。

※区は整備事業費用の1/2を協定により負担する。

【連携先】岐阜県高山市（協定締結：令和4年4月1日）

群馬県孺恋村（協定締結：令和4年4月1日）

秋田県五城目町（協定締結：令和4年4月1日）

【事業費】1,714千円（全額譲与税）

【実績】間伐 17.46ha、枝打ち 0.21ha（高山市）

造林 0.21ha、下刈 0.21ha（孺恋村）

造林 4.95ha（五城目町）

取組の背景

- ・ 「2050年脱炭素社会に向けた連携協定」として令和4年4月1日に岐阜県高山市・群馬県孺恋村・秋田県五城目町と締結。これまで岐阜県高山市・群馬県孺恋村とは森林整備協定を締結していたが、2050年脱炭素社会に向けて、これまで取り組んでいた森林整備事業に加えて、そのほかの脱炭素社会に向けて積極的に連携して取り組んでいく。

工夫・留意した点

- ・ 連携先の自治体と整備対象林の状況等を踏まえて整備規模等を決定した。

取組の効果

- ・ 協定に基づき実施した、孺恋村と共同で行った植樹ツアーでは、区民が現地の方から植樹の方法を教えていただきながら貴重な体験を共有することができた。



（ちよだ・つま恋の森看板）



（植樹ツアーの様子）

基礎データ

①令和4年度譲与額：27,076千円	②私有林人工林面積（※1）：0ha	
③林野率（※1）：0%	④人口（※2）：66,680人	⑤林業就業者数（※2）：94人

※1 「2020農林業センサス」より

※2 「R2国勢調査」より